

天神小学校 適正規模地区委員会だより

天神小学校適正規模地区委員会 平成27年6月1日 No. 2

第2回「天神小学校適正規模地区委員会」を開催しました

5月15日(金)に「第2回天神小学校適正規模地区委員会」を開催しました。新年度を迎え、3名の委員が交代となりました。

今回の委員会では、教育委員会事務局より適正規模の基本的な考え方と共に、学校規模によるメリット・デメリットについての説明がありました。その後、前回の協議をさらに深め、統合の是非と課題、今後の話し合いの進め方などについて協議しました。その内容は以下のとおりです。

○新地区委員

- ・後閑町自治会長 神山 義樹 ・広瀬第一団地自治会長 伊藤 清
- ・広瀬町一丁目天神山自治会長 米澤 正和

○小規模によるメリット・デメリットについての説明(教育委員会より)

メリット:「きめ細かな指導が行いやすい」「ひとりひとりの個別の活動機会を設定しやすい」「人間関係が深まりやすい」「異学年との交流が生まれやすい」「学校が一体となって活動しやすい」等

デメリット:「切磋琢磨する機会が少なくなりやすい」「学級間相互の啓発がなされにくい」「集団で行う教育活動に制約が出やすい」「多様な学習形態や指導体制がとりにくい」「人間関係が固定化されやすい」「子ども一人あたりの経費負担が大きくなりやすい」等

○協議内容

(1)統合の是非と課題について

〈主な意見〉

- ・適正規模化が必要だということでこの委員会があるのだから、もう統合に向けて進めていくのでよいのではないか。
- ・PTAの意見を中心に進めるのがよい。子どもに近い保護者の方で、しっかり考えをまとめてくれれば、自治会もバックアップできる。
- ・PTAからの要望によって、通学路整備等の安全対策を進めるのも自治会の役割である。
- ・保護者の意見と自治会の意見を出し合い、この会で足並みをそろえながら進めていきたい。
- ・説明にあったメリット・デメリットはまさにそのとおりであると思う。統合に向けて課題を明らかにし、1つずつ解決方法を考えながら進めていくことが大切であると思う。

(2)今後の進め方について

〈主な意見〉

- ・PTA本部を中心に保護者の意見や課題等をまとめてほしい。
- ・PTAとしての意見をまとめ、課題を明らかにした上で、あらためて地区委員会で方向性を協議したい。

○次回の開催について

PTA代表の地区委員により、保護者からの意見を集約し、方向性や課題について明らかにしていく。PTAとしての意見や課題をまとめた上で、第3回適正規模地区委員会を開催し、課題等について協議する。

*協議の概要は今後も、この「地区委員会だより」で保護者や地域の方々に報告してまいります。そして、地区委員会では、保護者や地域の方々のお考えを生かしながら検討を進めていこうと考えておりますので、何かご意見がございましたら、地区委員または学校までご連絡ください。

- ◆「前橋市立小中学校適正規模・適正配置基本方針」は教育委員会ホームページでご覧いただけます
(<http://www.city.maebashi.gunma.jp/kurashi/230/257/004/p003248.html>)

＜「地区委員会だより」も後日ホームページ上に掲載いたします＞

- ◆問い合わせ：前橋市教育委員会事務局 学校教育課教育企画係 電話：898-5865 FAX：221-3418